

7月活動報告



長かった梅雨があけると毎日厳しい暑さ。皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。

エコロの森では、いつもの活動に加え、第2回エコロまつり(10月8日予定)の一般参加説明会から、問い合わせへの対応や広報紙づくりに大忙しでした。また、夏休み教室の参加予約を11日からはじめたところ、連日たくさんのお電話を頂き、満員御礼の教室が続出しました。それから、前期MY企画によるドキュメントも無事出来上がり、2階に展示しました。企画者は、夏休み前に仕上げてくださいに見てもらおうと連日がんばっておられました。出来はなかなかのもので、来館者にも好評です。ご来館の折には是非ご覧ください。

まだまだ暑い日々が続きますが、皆様のご来館、お待ちしております。

| 日 | 自主事業 | 受託事業 (エコステ活動) |
|----|--|------------------------------------|
| 3 | 定例会 | エコロまつり説明会 運営会議 |
| 4 | 研修(ボラ活動) | エコロ講座 館外教室(福津市立小学校) 交流会 |
| 5 | | エコロ環境教室(阿蘇県) 杉茸講座 蕨餅 MY企画 |
| 6 | | 商品開発活動 MY企画 |
| 7 | | MY企画 |
| 8 | コーディネーター養成講座(2)参加 | |
| 11 | | 夏休み教室受付開始 ボラ会(エコエコクッキング) MY企画 |
| 12 | | エコエコクッキング(託児あり) |
| 13 | | ボラ会(かえっこ) |
| 14 | ニュースレター15号配信 | ボラ会(廃材アート) MY企画 |
| 15 | | ボラ会(廃材アート) |
| 18 | 雑誌(ク림)取材 | ボラ会(段ボール迷路) |
| 19 | | エコロ環境教室(小学校) 商品開発活動 MY企画 |
| 20 | 猛暑ですね。エコロの森は、子ども達のパワーも加わって熱いです! みんなの思い出の夏になるといいなあ。 | MY企画 |
| 21 | | ボラ会(かみすき) |
| 22 | | 段ボールポト ヴェロケオ カスツヨウ MY企画 夏休み教室開始 |
| 25 | | エコロ環境教室(市民任意団体)ボラ会(エコエコクッキング) MY企画 |
| 26 | | 子どもエコエコクッキング |
| 27 | エコけんニュース84号発行 | 段ボール迷路作成 ほっとちやっと38号発行 |
| 28 | | エコロ環境教室(学童) |
| 29 | | リメイク教室(ネームプレート) エコロ環境教室(学童) |



食品ロス

食品ロス率4.1%と聞いて、耳を疑いました。わが家では、もっとたくさんの食べ物を捨ててしまっているように思ったからです。全国平均よりも無駄が多いのだろうか？とショックをうけつつ、8月4日に発表された「平成17年度の食品ロス統計調査結果」をみてみました。この調査はさまざまな年代の1000世帯を対象に年4回各1週間実施されたものです。外食産業などの事業者や学校給食等は除かれています。

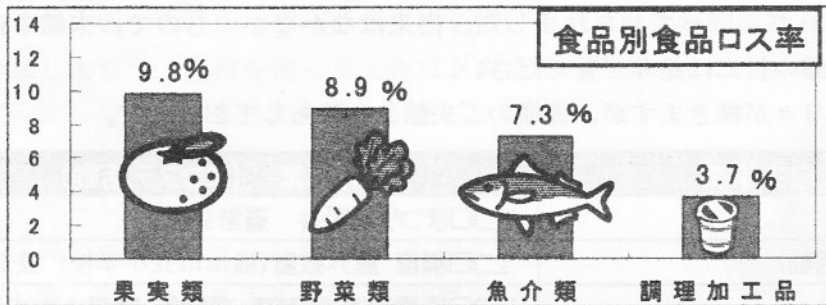
食品ロスとは、純食料のうち食品の廃棄や食べ残されたものをいいます。

1人1日当たりの食品使用量：1167g



食品ロス量 47.3g
食品ロス率 4.1%

■食品別食品ロス率



■食品ロス率 4.1%の内訳

- 過剰除去 2.0% (大根の皮の厚保むきや、食肉の可食部分と判断される脂肪の除去等。果実類の皮や魚の骨などの不可食部分は含まない)
- 食べ残し 1.1%
- 直接廃棄 0.9% (賞味期限切れ等で食事において料理・食品として提供されずに廃棄したもの)

意外に多い過剰除去は、皮むき器を使ったり料理の工夫次第でまだ、減らす余地はありそうです。食べ残しや廃棄した理由で最も多いのは、作り過ぎです。また、食品を使用せずに廃棄したのは、鮮度が落ちたり、カビが生えたり、消費期限・賞味期限が過ぎたためというのが主な理由です。個人的に一番耳が痛いのはこの部分です。1円でも安い時に買っておこうと買いだめをしてしまうのですが、捨てては本末転倒ですね。こまめにチェックすれば、この部分の食品ロスもまだ減らすことができそうです。また、生産・運搬・販売ルートを考えると、エネルギーもかなり無駄使いしていることにもなりますから、この機会にもう一度我が家の食生活について振り返ろうと思います。

日頃から気をつけていても、数値化されるとドキッとすることがあります。

あなたの家の食品ロスは低いですか？高いですか？

「エネルギー環境教育入門」受講報告



8月17日～19日に行われた、福岡教育大学公開講座「エネルギー環境教育入門」を受講しました。初日と3日目は福岡教育大学で、2日目はエコロの森で実施されました。

3日間とも台風を気にしながらの日程でしたが、福岡県内だけではなく近県からの受講者もあり、「エネルギー環境教育」という新しい分野への取り組みと熱意が感じられました。また、実際に教育の現場におられる小・中・高校の先生方と、行政、NPO、地球温暖化防止普及員、学生など立場や活動のフィールドの異なる者同士が集まり協同作業をするという、貴重な体験ができました。



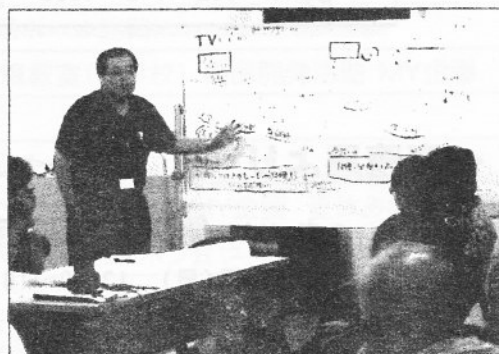
▼人とエネルギーのかかわり



1日目の3つの題材に別れてのワークショップに始まり、いくつかのワークショップ、事例発表を経て、最終日の実践展開案作りに至るまで、様々な角度からの討議を重ねる作業でした。普段あられだけの長時間、初対面の立場が違う方と話す機会はそうそうないと、自分を奮い立たせた3日間でした。

講師の方が用意していたプログラムの中には、「エネルギー環境教育」を学ぶ為の種やヒントがギュッと凝縮され、蒔かれていたように感じました。今後、現場にもどった受講者がどのようにそれをキャッチし芽を出させるのか、とても興味深く思います。

今回、エコけんは講師として理事長が、事例発表を副理事、2名の受講者、そしてエコステの場の提供とさまざまな角度から関わる事ができ、アピール度が増す機会となりました。私たちの活動を見ていただいた事で、少しでも今後生かせるヒントを得ていただけましたらと思いました。



▲成果物の発表のようす

エコステだより

夏休み教室「エコロ工作」



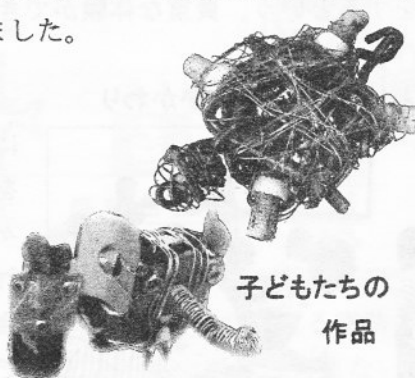
山本一平君は、今回「大学生講師」として「エコロ工作」教室を担いました。子ども達には、自分の好きな動物をそれぞれ作ってもらったようでしたが、今までにない個性的な作品が生まれました。

一平君に感想を聞いてみました。

◀子どもたちとおなじ目線の教室でした

小さい頃から何かを作ったり、絵を描いたりするのが好きで、今回の企画に参加しました。廃材を使った工作はあまり経験がなく、一応講師としての参加だったのですが、自分自身が一番楽しんでいました。

工作にしても、絵にしても出来上がった作品は自分自身のピースが外に出たものです。少し難しいかもしれませんが、今回参加した生徒のみなさんにはそのことを心にとめ作品を大切にしてほしいと思います。



まじび つどい つばぐ
エコロの森 再生・展示棟
ecolo no mori station

◆◆◆◆ 古賀清掃工場 再生・展示棟 ◆◆◆◆

☎ 811-3121 古賀市筵内1970-1 ☎ 電話 092-942-1530 内線 (701)

☎ FAX 092-942-1532 ☎ メール ecosta@ecolo-no-mori.com

～事務局より～

❖ エコロの森では、**第2回エコロまつり**を開催します。

10月8日(日) 13:00～16:00 エコロの森芝生広場近辺

ご来場お待ちしております。また、ボランティアさんを募集しています。興味のある方は事務室までご連絡ください。